（七尾市議会議員）　小泉　慶吉
従五位に叙する（各通）　小澤　壯夫　片　征治　神田　誠毅　松尾　健章
正六位に叙する（各通）　國貞　和輔　黒田　文平　柴田　衛　水津　博志　三品　三郎
従六位に叙する（各通）　太田　政司　加藤　和紀　根本　満男　藤田　輝秀
正七位に叙する（各通）（以上八月三十一日）　笹　貞夫　皆川　寛
従五位に叙する　池川　邦男　榊野　文敏　古谷　宏　吉田　勉
正六位に叙する（各通）　小岸　元弘　地主ハナ子　前田　正己
（東京都立科学技術大学名誉教授）　栗林圭四郎
（黒石市公立学校長）　古谷　宏
正七位に叙する（各通）（以上九月一日）　中西　敏夫　花田　義仁
正六位に叙する（各通）　駒田　暢男　田山　彌　宮崎　晃
（東京工業大学名誉教授）　坂木　修次
瑞宝小綬章を授ける　菊地　元　野中　素
瑞宝双光章を授ける（各通）　鈴木　捷一　吉田　吉夫
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上八月二十九日）　木下　晋三　高木清二郎　豊永　泰三
（岡山県井原地区消防組合消防司令）　榊原　研二　佃　忠信　中越　豊久
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上八月二十九日）　遠藤　和男　高橋　正男　布施　正博　山下登喜夫
瑞宝双光章を授ける（各通）　石井　務　神山　和夫　塩川　良一
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上八月三十日）　大志万照雄　玉置　進　宮西　清一
（東京工業大学名誉教授）　岩田　直記　田井中三郎
瑞宝中綬章を授ける（各通）　阿竹　徹　伊東　俊一
瑞宝双光章を授ける（各通）　鈴木　三男　徳田　英之　長野　二男
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上八月二十九日）　森川　順治　小野　康志　西前　文人　森口良之祐
瑞宝単光章を授ける（以上八月三十一日）　藤田　輝秀
瑞宝双光章を授ける（各通）　太田　政司　川幡　實　高野　久夫　渡邉　貞雄
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上八月三十一日）　阿部　光一　泉　和男　小澤　壯夫　片　征治　小泉　慶吉　水津　博志　松尾　健章　三品　三郎
瑞宝双光章を授ける（各通）　池川　邦男　榊野　文敏　古谷　宏　宮崎　晃　栗林圭四郎　中西　敏夫
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上九月一日）　駒田　暢男　橋爪　正善　花田　義仁　前田　正己　吉田　勉
瑞宝双光章を授ける　及川　正一　清澤　茂久
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上九月二日）　高洲　隆一
瑞宝双光章を授ける（各通）　阿部　武　高橋　鎮男
瑞宝単光章を授ける（以上九月三日）　武田　正一
旭日双光章を授ける　瀧田　瑞穂　中野　一文　古田　豊　渡部　優　小澤　裕次　小合澤茂夫　木下　彬　國貞　和輔　川原昭太郎　田中　久美　西村　光昭
旭日単光章を授ける（以上八月二十九日）
旭日単光章を授ける（各通）
旭日双光章を授ける
旭日単光章を授ける（各通）（以上八月三十日）
（七尾市議会議員）
旭日小綬章を授ける
旭日双光章を授ける
井澤　鉦一
土肥　公
旭日単光章を授ける（各通）（以上八月三十一日）
従四位に叙する（以上九月三日）
従四位に叙する（九月四日）
○叙勲
島崎　二郎
江上　貞利
下保　豊一
澤村　治夫
及川　正一　高洲　隆一
従七位に叙する（各通）（以上九月二日）
小合澤茂夫
正四位に叙する
木下　彬
國貞　和輔
川原昭太郎
田中　久美
西村　光昭
旭日単光章を授ける（各通）（以上八月三十一日）

褒賞

紺綬褒章

公益のため多額の私財を寄附したので、平成二十三年九月二十八日、紺綬褒章を授かった者は、次のとおりである。

橋本　廣子　藤山　麻美　佐藤　昌美
辻　康男　大月　俊倫　田口　邦夫
板垣　大助　島村　利一　宮坂　敬三
大場　脩　坂口　美明　佐藤　慶子

紺綬褒章並びに賞杯

公益のため多額の私財を寄附したので、平成二十三年九月二十八日、紺綬褒章並びに同第五条により木杯一組台付を授ける（各通）

松原登士弘　萬田　直紀　稲垣　德三

紺綬褒章飾版

公益のため多額の私財を寄附したので、平成二十三年九月二十八日、紺綬褒章に付する飾版を授かった者は、次のとおりである。

古賀常次郎　山田　春雄　東原　俊郎
関根チヱ子　井坂　清志　大野　耕造
坂口美代子

紺綬褒章飾版並びに賞杯

公益のため多額の私財を寄附したので、平成二十三年九月二十八日、紺綬褒章に付する飾版並びに賞杯を授かった者は、次のとおりである。

村山　元　藤沢　昭和

褒状

公益のため多額の私財を寄附したので、平成二十三年九月二十八日、褒状を授かった者は、次のとおりである。

株式会社西松屋チェーン
グローリー株式会社
有限会社栄工業所
東亜薬品株式会社
宗教法人真如苑
株式会社朝陽
第一三共株式会社

追賞褒状

公益のため多額の私財を寄附したので、平成二十三年九月二十八日、褒状を授かった者は、次のとおりである。

故高田ハマヱ遺族　高田　悦司
故岡本千代子遺族　岡本　光世

賞杯

公同の事務に勤勉したので、平成二十三年九月二十八日、賞杯を授かった者は、次のとおりである。

故眞柄善範遺族　眞柄　直子

皇室事項

御見舞電報及び御答電

この度の台風災害につき、セーシェル国大統領閣下から天皇陛下へ御見舞電報を寄せられ、これに対し御答電を発せられた。

御祝電

天皇陛下は、十月一日中華人民共和国の国祭日につき、九月三十日同国主席閣下へ御祝電を発せられた。

天皇陛下は、十月一日キプロス国の独立記念日につき、九月三十日同国大統領閣下へ御祝電を発せられた。

天皇陛下は、十月二日ギニア国の独立記念日につき、九月三十日同国大統領閣下へ御祝電を発せられた。

天皇陛下は、十月三日ドイツ国の統一記念日につき、九月三十日同国大統領閣下へ御祝電を発せられた。

天皇陛下は、十月三日大韓民国の建国記念日につき、九月三十日同国大統領閣下へ御祝電を発せられた。